

令和 4年度予算見積調書

課室名: 会計課

担当名: 予算係

内線: 2236

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B22	県民の命を守る災害対策の推進		一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	一般活動費		
事業期間	平成27年度～	根拠法令	警察法、災害対策基本法			針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール 13
						分野施策	0101	危機管理・防災体制の再構築	SDGsターゲット 13-1
1 事業の概要			5 事業説明						
<p>近い将来に発生が予測されている首都直下型地震や近年頻発している大型台風や集中豪雨、竜巻、大雪等の大規模な災害への対策を計画的に実施する。 警察は災害が発生した場合、現場に急行して救出活動や避難誘導等を迅速、効果的に行うため、災害用装備資機材を整備し、県民の生命・財産を守る。</p> <p>(1) 防災対応力の強化経費 8,621千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 災害対策関係資機材の整備 船外機、潜水服、ゴムボート等 2,547千円</p> <p>イ 機動隊活動関係資機材の整備 潜水用ヘルメット等 281千円</p> <p>ウ 災害対策備品 ゴムボート、送排風機等 5,632千円</p> <p>エ 点検整備費 ミニショベル等の点検整備等 161千円</p> <p>(2) 事業計画 老朽化した各種資機材の計画的更新や、時代や災害現場ニーズ即した新たな災害対策用資機材の整備等を図る。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 災害に備えた装備資機材を整備することにより、迅速な警備活動が可能となり多くの県民を守ることができる。</p> <p>イ 災害に強い警察をアピールすることにより、県民の信頼を得ることができる。</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 なし									
予算額			財源内訳				一般財源	前年との対比	
決定額	8,621						8,621	△961	
前年額	9,582						9,582		